

美幌版総合戦略の施策の重要業績評価指標（KPI）の見直し（案）について

各施策は、その下にぶら下がっている各事業の成果からもたらされるものを重要業績評価指標（KPI）として設定しています。

事業とイコールのものもあれば、全体的な効果の中で見込まれる KPI もあります。

【見直す施策】

1 基本戦略 1 の施策「商工業の振興」の「商店街活性化支援」（アクションプラン P.8）

重要業績評価 指標（K P I）	店舗リフォーム数 45 104 件（平成 27～31 年度累計） （実績：なし）
---------------------	--

①見直し理由

店舗リフォーム数が、平成 27 年度 31 件、平成 28 年度 27 件の実績があり、累計で 58 件、達成率 128.9%であることから、上方修正を図るもの。

②新たな KPI

この施策の下にある「がんばる商店街応援事業」における単年度の想定指標値を累計し、平成 31 年度までの目標値を定めた。

平成 28 年度までに 58 店舗に活用されていることを踏まえ、今後は年々数が減少すると想定し、平成 29 年度 21 件、平成 30 年度 15 件、平成 31 年度 10 件とし、合計で 104 件と設定した。

2 基本戦略 4 の施策「地域コミュニティの活性化」（アクションプラン P.20）

重要業績評価 指標（K P I）	住民主体による地域活動件数 4 16 件（平成 27～31 年度累計） （実績：平成 26 年度 1 件）
---------------------	---

①見直し理由

平成 28 年度において設定した 4 件を達成したため、上方修正を図るもの。

②新たな KPI

この施策の下にある「美幌町まちづくり活動奨励事業」及び「美幌町まちづくり参画プロジェクト」の合算した指標値を、単年度で 4 件（活動奨励事業 3 件、参画プロジェクト 1 件）の目標を設定し、それを 29～31 年度の 3 力年間と、27, 28 年度の実績値 4 件を合計した数値を設定。

今までの設定より大分高くなるが、活動奨励事業の認知度も高くなってきていることと、その事業件数分の予算取りを今後も行うという方向性を込めて、この数値とした。